

プログラム番号	06059
---------	-------

平成18年度「国費外国人留学生(研究留学生)の優先配置を行う特別プログラム」

【1. 大学の概要】

①大学名 研究科名	立命館大学 国際関係研究科		
②学長名	長田 豊臣		
③所在地	〒604-8520 京都府京都市中京区西ノ京栞尾町1番地の7		
④担当者 連絡先	所属部局・職名	教学部大学院課・課長補佐	
	担当者氏名	安田 文宏	e-mailアドレス yasudaf@st.ritsume.ac.jp
	電話・FAX番号	075-813-8178・075-813-8179	
⑤ホームページ URL	<a href="http://www.ritsume.ac.jp/eng/">http://www.ritsume.ac.jp/eng/</a>		
⑥大学院在学留学生数	279人(うち、国費留学生 49人)		

【2. プログラムの概略】

①プログラムの名称	英語による国際開発人材育成プログラム
②プログラムの形態	博士課程前期課程(2年間)
③実施研究科・専攻	国際関係研究科 国際関係学専攻
	(所在地) 京都府京都市北区等持院北町56-1
④連携大学・研究科・専攻名	立命館大学経済学研究科 経済学専攻 立命館大学政策科学研究科 政策科学専攻
⑤受入れ学生数	40人(うち研究留学生優先配置人数:9人) (うち日本人学生数:0人)
⑥担当教員数	合計57人(うち専任:34人、兼任:1人、非常勤:22人)
⑦研究科長(代表者)名	所属部局・職名 国際関係学部・教授
	研究科長名 小木 裕文

【3. プログラムの内容】

**1. 「英語による国際開発人材育成プログラム」の概要と特色**

**(1) プログラム概要**

国際社会においてリーダーとなりうる能力と幅広い見識を備え、高度な調査研究と政策立案能力をもって各国の社会経済開発に寄与する人材の育成を行うことが本プログラムの目的です。立命館大学では、平成14年度（2002年度）以降、3つの社会科学系研究科（経済学研究科、国際関係研究科、政策科学研究科）で、順次英語による修士学位プログラムを設置し、留学生の受け入れを積極的に進めてきました。本プログラムでは、留学生は、これらの研究科が実施するディシプリン・オリエンテッド・プログラム（英語による学位プログラム）のいずれかを履修し、学位取得を目指します。

**(2) 特色**

**① 3研究科間の教学連携と教育研究交流の推進**

科目の一部を共同で開講したり、研究科合同でオープンセミナーを開催するなど、3研究科間の教学連携と教育研究交流を進め、プログラム全体の教育効果を高める取り組みを行います。

**② イシュー・オリエンテッド・プログラムの開講によるプログラム全体の豊富化**

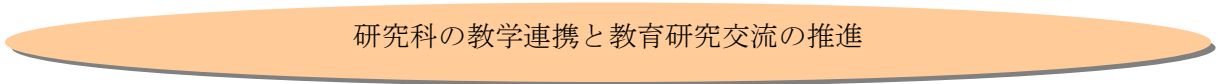
国際開発人材育成に関連するいくつかのテーマにもとづき、パッケージ化された科目群として、イシュー・オリエンテッド・プログラムを提供します。留学生は、ディシプリンに関わる科目に加えて、関連する領域において各自のニーズに対応した科目をオプションとして履修できるので、幅広く知見を獲得でき、専門領域の研究に生かすことが可能となります。

**③ 日本語運用能力習得をサポート**

日本文化・社会への理解を深めてもらうだけでなく、生活言語としての日本語の習得は生活支援の視点からも重要です。本プログラムで受け入れる留学生には積極的に入門レベルの日本語クラスの履修を奨励します。

**【履修構造】**

ディシプリン・オリエンテッド・プログラム（学位プログラム）		
Master's Program in Economic Development (MPED)	Global Cooperation Program (GCP)	Planning and Administration Program in Policy Science (PAPPS)
開講責任研究科：経済学研究科	開講責任研究科：国際関係研究科	開講責任研究科：政策科学研究科



+

イシュー・オリエンテッド・プログラム（オプションによる履修）				
Comparative Social Studies	Care and Services	Geographic Information Systems(GIS)	Ethics and Justice	Special Topics

+

基礎的な日本語運用能力の習得のサポート

**2. 各学位プログラムについて**

**Master's Program in Economic Development (MPED)**

**【内容と特色】**

MPEDは、基礎的経済理論と応用経済学を、国際標準に則ってすべて英語で教育し、国際社会をリードできる高度な専門知識・現実認識を身につけた研究者や高度専門職業人を養成するコースです。本プログラムでは、国際標準の経済学教育を施すことで、修了した学生が帰国した後、いかなる分野においても、国際社会において活躍しうるリーダーとなりうる能力と幅広い見識を持った人材となるよう育成することを目標とします。

**【想定される修了後の進路】**

本プログラム修了者は、①国際標準レベルの経済分析の知識・技術、②途上国・市場移行国の経済

発展戦略に関する専門的かつ幅広い見識・能力、③国際会議や国際機関と協働していけるだけの国際的コミュニケーション能力、④日本など東アジアの経済社会への深い理解と洞察、等を修得することができます。これにより、帰国後は次のような進路が想定されます。

- (1) 中央政府や国営企業の企画・政策立案・経済分析・国際関係業務に携わる。
- (2) 地方政府やNGOで地域経済開発とそれに関連する国際機関等との調整に携わる。
- (3) 大学や研究機関で経済研究や教育に携わり、経済戦略の提案や次代を担う人材の育成を行う。
- (4) 博士課程後期課程を経て、研究者や国際公務員となってグローバルな場で活躍する。

### **Global Cooperation Program (GCP)**

#### **【内容と特色】**

GCPは、国際協力に関してより広範な学際的視点を提供するものです。本プログラムは、日本やアジア地域の国際開発に関心の高い欧米出身者や東南アジアをはじめとする開発途上国出身者が学位取得を目指します。本プログラム出身者には、リーダーシップと高度な知識を備えた職業人や研究者として、国際社会や出身国の地域社会の発展に貢献することが期待されます。

本プログラムでは、マクロ経済、ミクロ経済、開発経済の理論だけでなく、国際開発の現実を理解するのに不可欠な他の学問分野をも学ぶことができます。主には、①国際開発の主要なアクターへの理解、②グローバル・ガバナンスの歴史や南北関係の学習を通じた一般的な国際事情の把握、③開発に不可欠な前提条件である安全保障問題への理解、④その他、環境保全、ジェンダー、社会開発などの関連問題への理解、などです。

#### **【想定される修了後の進路】**

「研究報告会から進路支援・修士論文執筆まで体系的な指導」および「国際関係学を多様な角度からアプローチするプログラム」、「実践的な経験を積むインターンシップ」といった充実したカリキュラムにより、修了者は国際社会で活躍する人材となることが期待されます。国際機関職員、外交官、国際的企業、NGO、シンクタンク、博士課程後期課程を経て大学教員など高度な知識を備えた職業人や研究者の輩出を想定しています。

### **Planning and Administration Program in Policy Science (PAPPS)**

#### **【内容と特色】**

PAPPSは、計画行政の分野に的を絞り、政策科学の研究者・実務者を育成することを目的としています。単に経済開発の教育にとどまらず、地域開発と地域計画の理論と手法、公共計画の理論と技法、行財政の理論と手法、公共部門の管理運営、地方分権や市民参加による統治など多岐にわたる地域行政の諸領域をカバーするとともに、特定の政策立案の方法から課題解決にいたる理論と技法、調査と実験・評価までを体系的に教育研究する点に特徴があります。以下の2コースを開講します。

#### ◇ **「Sustainable Regional Policy and Planning」** コース

地方分権化における持続可能な地域開発および持続可能な地域開発のための公共計画・政策形成に関するコース。「Regional Sustainable Development」「Environmental Policy Analysis」「Planning Science and Technology」の3つのコア科目を必修とし、複数教員と院生から構成される共同研究である特定リサーチ・プロジェクトに所属して研究指導を受け、研究活動を進めます。

#### ◇ **「Social Governance, Policy and Administration」** コース

地方分権化における社会統治のための公共管理・政策形成に関するコース。「Sustainable Governance and Policy Information」「Policy Evaluation」「Public Administration of Japan」の3つのコア科目を必修とし、複数教員と院生から構成される共同研究である特定リサーチ・プロジェクトに所属して研究指導を受け、研究活動を進めます。

#### **【想定される修了後の進路】**

国家公務員、地方公務員、国際公務員、コンサルタント、博士課程後期課程への進学、研究者。

●プログラムの詳細は、立命館大学ホームページをご覧ください。

<http://www.ritsumei.ac.jp/eng/>